

開催期日 平成27年5月23日 大阪商工会議所

1 全日本関係

(1) 総務本部関係

- ・SAJ創立90周年記念式典・祝賀会（H27, 4, 26東京プリンスホテル）478名参加
福岡県からは青柳会長出席、功労表彰者として、日野副会長が表彰される。
- ・会員登録の値上げ
会員登録が1,000円値上げされる。値上げは平成28年5月の登録者から適応
競技者登録は値上げはしない。
- ・常任理事会報告

ブロック再編について、理事会の案として西日本ブロックを「近畿・四国ブロック」と「中国・九州ブロック」の二つに再編する案を提出し今後審議を行っていく。

* このことについては、谷本部長が会議に出席されていて、会議で質疑と意見交換がなされ、今後の方向としては、ブロック再編は平成29年度以降で、現在の7ブロックを8ブロックとし、次の役員改選で、再編ブロックからの理事の推薦を考えている。提案は、来年11月の評議員会もしくは7月の臨時評議員会を予定しているとのことである。このことについて、各県連から意見や要望が出され、西日本ブロックとしては、原案で行くのか、それ以外のブロック再編で行くのか検討することとなり、改めてそれぞれの地域（近畿、中国、四国、九州）で検討を行い、それぞれの地域から2名選出したものでブロックとしての最終案を取りまとめ、全日本の理事会へ提出する。（全日本としては、合理的な理由があれば再検討をしようとの谷本部長の発言）ブロックの再編のための会議は、事務局から連絡する。

- ・会員登録状況（H27, 4, 24現在）

合計 86,276名（一般74,276、小学2,437、中学3,808、高校3,057、大学2,678）前年比97,35%

(2) 教育本部関係（主なもの）

- ・インタースキー関係

2015, 9, 5～12 ウシュアエア会場（アルゼンチン）
デモンストレーター5名（兼子、石田、栗山、大谷、佐藤麻子）
発表（レクチャー）担当 小林

- ・指導員検定会実施報告

第1会場	申込者	141名、合格者	91名、合格率	65%
第2会場	申込者	102名、合格者	71名、合格率	70%
第3会場	申込者	155名、合格者	113名、合格率	73%
第4会場	申込者	67名、合格者	48名、合格率	72%
第5会場	申込者	80名、合格者	51名、合格率	64%

第5会場実技検定合格者数

基礎課程 プルーク53%、基礎パラ大70%、基礎パラ小79%、横滑り68%
実践課程 シュテム64%、パラ大84%、パラ小81%、総合滑降84%

- ・加盟団体教育本部長会議 平成27年7月11日 会場（未定）

- ・過年度登録者に係る指導員再認定規定制度を制定（H27, 4）

条件として、資格喪失から1年以内、会員登録の完了、加盟団体長の承認

申請期限 3月末日まで。 認定申請料 1名につき10,000円

平成26年、27年の登録ミスによるものは1年間の猶予があるが、28年度からは1年毎に、本年5月13日付け文書で各県連に通知済み

- ・平成28年度教育本部事業カレンダー案（主なもの）

スキー専門員会議 10月25日 東京都 シダックスホール

スキー中央研修会 11月20日～22日 長野県 熊の湯スキー場

スキー技術員研修会（西日本） 12月5日～6日 奥神鍋スキー場

スキー指導員検定会（第5会場） 2月26日～28日 奥神鍋スキー場

第53回全日本スキー技術選手権大会兼デモ選考会 3月8日～13日 白馬八方根スキー場

(3) その他

- ・規定の改定（公認規定、競技本部規定、全日本スキー選手権大会規定、アルペン競技会公認規定、クロスカントリー競技会公認規定、公認フリースタイル・スノーボード規定など）
- ・第93回全日本スキー選手権大会アルペンスピード系開催中止（御嶽山噴火に伴い）
- ・平成27年度スポーツ振興基金助成 指導者活動助成1名、アスリート助成14名

2 西日本ブロック理事会関係

(1) 強化部会関係

- ・強化部会行事報告（省略）
- ・SAJ西日本ブロック強化指定選手選考基準について

アルペン

- A指定 男子4名 女子4名（内1名は中学生） ポイントについては省略
- B指定 男子4名 女子4名（内1名は中学生） ポイントについては省略
- C指定 男子4名 女子4名（内1名は中学生） ポイントについては省略
- W指定 各府県連が推薦する者

クロスカントリー

- A指定 男子4名 女子4名（内1名は中学生） ポイントについては省略
- B指定 男子4名 女子4名（内1名は中学生） ポイントについては省略
- C指定 男子4名 女子4名（内1名は中学生） ポイントについては省略
- W指定 各府県連が推薦する者

- ・強化指定選手補助金及び大会参加基準

アルペン・クロス・スノーボー

- A指定選手 宿泊費合計の3割 リフト代1日につき1,500円 合宿参加費免除
- B指定選手 宿泊費合計の2割 リフト代1日につき1,000円 合宿参加費免除
- C指定選手 合宿参加費免除

ただし、スノーボーは参加費免除はなし、C指定は宿泊費1割を補助

- ・SAJ西日本ブロッククロス夏季特別合宿

8月21日～23日 岡山県 鏡野奥津湖畔ローラースキーコース

(2) 教育部会関係

- ・春季教育部会・指導員会理事会合同会議の報告（省略）
- ・平成26年度教育部行事報告

第36回スキー技術選手権大会成績（福岡県関係分）

古賀貴光 総合4位、（整地大4位、整地小2位、不整地小36位、総合滑降13位）

藤吉陽介 総合7位、（整地大4位、整地小22位、不整地小31位、総合滑降5位）

福本皓一 総合20位、（整地大59位、整地小25位、不整地小13位、総合滑降8位）

西村希望 総合55位、（整地大45位、整地小83位、不整地小42位、総合滑降58位）

矢野貴広 総合119位、（整地大97位、整地小108位、不整地小150位、総合滑降100位）

永岡志郎 総合142位、（整地大148位、整地小76位、不整地小181位、総合滑降127位）

横山 隆 総合189位、（整地大183位、整地小161位、不整地小187位、総合滑降184位）

森田京子 総合59位、（整地大60位、整地小57位、不整地小49位、総合滑降58位）

- ・第52回全日本スキー技術選手権大会成績

古賀貴光 予選111位 得点1025

藤吉陽介 予選152位 得点1016

福本皓一 予選164位 得点1013

熊本県 瀬上淳次 予選74位 得点1034 本選119位 得点792

- ・2016年度行事予定案（主なもの）

研修会活性化補助金、（兵庫県、和歌山県、岡山県、福岡県）

福岡県研修会 12月26日～27日 女鹿平スキー場

熊本県研修会	12月12日～13日	五ヶ瀬ハイランドスキー場
鳥取県	12月12日～15日	韓国ビバルディースキー場
	1月9日～11日	だいせんホワイト 理論研修 1月9日 米子市
広島県	12月19日～20日	サイオト 理論研修 11月29日川森文化C
島根県	12月19日～20日	琴引フォレスト
山口県	1月9日～10日	芸北国際 理論研修 12月12日 周南
岡山県	1月16日～17日	だいせんホワイト 理論 12月13日 岡山県立大

(3) 西日本ブロック協議会役員改選

理事長 吉田晃一郎 (大阪) 監事 青谷正章 (滋賀) 江原正光 (鳥取)

運営委員長 小山雅史 (大阪)

(4) S A J 役員候補者の推薦

2名の候補者 (西田仁志 (兵庫)、矢船保夫 (和歌山))

選考の結果 矢船保夫 (和歌山) が選出される。

(5) 次期ブロック定例理事会開催

平成27年 9月20日 (日) ～21日 (月) ホテルグランビア和歌山